

西建協だより

325号

2021年8月



西多摩土木遺産 「温故知新」第2回 武蔵五日市駅周辺

「温故知新」第二回目は、昭和十年当時の武蔵五日市駅周辺の土木事業の様子を馬場組の先代社長からお話しを伺いました。馬場組は、明治三十年頃に五日市を中心とする土木工事の住民総代請負人をされて、昭和二十九年に株式会社を設立されました。写真①は、昭和十年当時の秋川橋（五日市駅直下の秋川に架かる橋）で右岸の橋詰から撮ったものです。現在の秋川橋は昭和六十年に架け替えられました。記事の最後に同じ場所から撮った写真⑤をのせてあります。

昭和十年竣工のこの秋川橋は当時の技術の粋を集約したアーチ橋でした。写真左端で帽子を手にした男性が馬場組創業者の馬場安三郎氏。右端が二代目の馬場恒一氏（写真③及び④の○囲みも同氏）。中央の男性は当時、多くの土木事業で活躍された棟梁の宮崎真一氏です。現在の土木工事は詳細な設計により構造や工法が決まられ、それに従い綿密な工程管理がされます。そのためプレキャストコンクリートの製品も多用されています。当時は現場状況などにあわせて型作りなどで仕込んでいくことが重要で棟梁の腕のみせどころでした。宮崎氏は橋のアーチづくりなどの型作りも得意とされた大工さんで西多摩に多くの仕事を残されました。



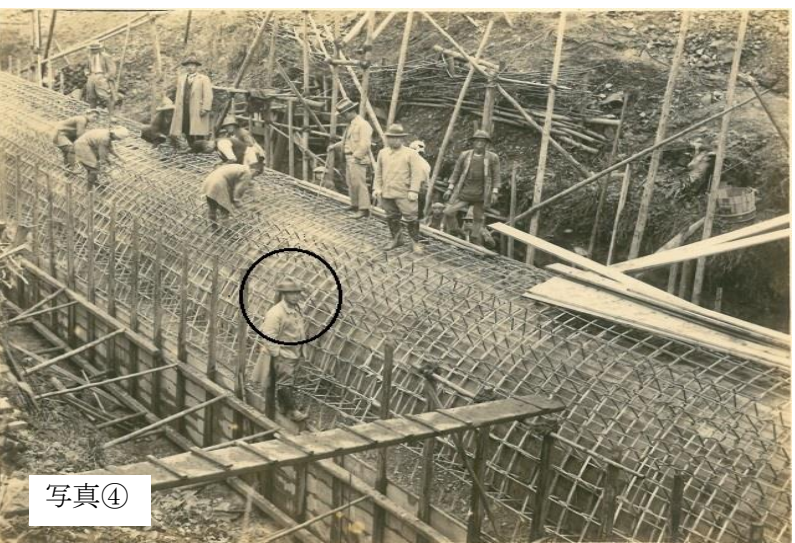
写真① 秋川橋 昭和10年当時
(中央○囲みが宮崎真一氏)



写真②



写真③



写真④

写真②③④は昭和十年頃の工事現場です。場所は現在の檜原街道に面している五日市警察署の付近になります。当時、檜原街道は曲がりくねり高低差も激しく人がやっと通れるような道でした。平坦で自動車通行も可能な現在の檜原街道とするための基礎工事です。山々から秋川にながれ込む水の道となる暗渠を構築しています。この上部に交差するようにして現在の檜原街道は通っています。当時の作業の雰囲気がかかる貴重な写真が多数、馬場組に保管されていました。工程にそってご紹介します。写真②は地ならし砕石の様子です。スーツ姿は東京府の職員と思われれます。（現在の建設事務所の監督員）写真③は暗渠の基礎および導入空間をつくっています。当時の監督や職人さんの仕事の様子がうかがい知れます。写真④は暗渠が設置されたところですが、外構枠に使用されているのは竹でしょうか。



写真⑤ 現在の秋川橋

当時は高所足場のつくりも安全帯やヘルメットも義務付けられていませんでした。だからこそ、現場では工事の安全確保には今以上の準備や気配りが必要だったことでしょう。当時の最新技術や工程管理を駆使し、今の人やモノの往来の豊かな西多摩地域があるとの思いを強くもちました。先駆者の方々に改めて感謝です。最後に取材にご協力いただいた先代社長の馬場裕司氏、馬場組に紙面を借りてお礼申し上げます。

STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン（職場における熱中症予防策）

— 熱中症予防対策の徹底を図る —（令和3年5月1日～9月30日）

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000116133.html> 参照

令和3年度工事現場安全パトロール報告 その1

西多摩建設業協会では、協会各社の建設技術の向上および、更なる安全管理のため、協会の災害対策安全委員が協会の工事現場を訪問し指導や意見交換を定期的実施しております。今回は7月29日に、三現場で実施したうち、永田橋通りでの道路改修工事の安全パトロールについてご報告いたします。なお、残りの2現場については次号以降に掲載を予定しております。

1. 工事件名：道路改修工事（西-草花の10）
2. 工事場所：永田橋通り 一般都道伊奈福生（第165号）
東京都あきる野市草花地内
3. 工期：令和3年2月8日～令和3年11月17日
4. 工事概要：

本工事は、一般都道伊奈福生線（第165号通称永田橋通り）の内、あきる野市草花地区において道路幅員の拡幅を目的とした整備工事を行うものです。工事は、南面においてφ1200、延長20mの鋼管杭を8本設置し、既設橋台の取り壊し及び土砂の掘削を行い、鋼管杭の前面に新たな擁壁また、上部には橋台下部工を構築します。その後、道路拡幅部の仮舗装を施工し、歩道を暫定的に広げ、今回工事は完了となります。

災害対策安全委員の主な意見

- ・休憩所にウォータークーラーや製氷機、グリーンカーテンなど熱中症対策がしっかりしていた。
- ・WBCT値を測定できる黒球式の温湿度計を現場担当者が携帯し、随時確認できる状況にされていた。
- ・近隣住民PR用、工事PR、デジタルサイネージの設置、完成動画の紹介など極めて良好（右記に写真①～③掲載）



写真①



写真②



写真③

写真①
施工現場様子

写真②
休憩所グリーンカーテン

写真③
PR用デジタルサイネージ

◇あ と が き◇

2020 東京オリンピック・パラリンピックと共に夏本番がやってきました。カラッと晴れた快晴の日は気持ちの良いものですね。しかし、近年地球温暖化にともない熱中症が懸念され、オリンピックでも競技の時間帯をずらす等の対応を工夫しながら開催しているようです。開催につきましては賛否両論あると思いますが、選手の皆様の熱い思いとパフォーマンスに心を打たれています。この感動から元気をもらい、猛暑や新型コロナパンデミックのストレスを吹き飛ばしたいですね。
～広報委員会～

	<p>落石・急傾斜地崩壊・法面保護対策 株式会社 明商 奥多摩営業所 奥多摩町境一二五・五 電話 〇四二八・七四・九三五四 FAX 〇四二八・七四・九三五五</p>	<p>公共工事の前払金保証・契約保証・契約保証予約（入札ポンド） 東日本建設業保証株式会社新宿支店 支店長 照井 千富 新宿区西新宿一・二五・一 新宿センタービル三四階 電話 〇三・三三三・四〇・二四五・一 FAX 〇二二〇・〇二七・一五八</p>	<p>ムサシ建設工業株式会社 多摩営業所 青梅市野上町二丁目一〇・一 西武レジデンス二〇一 電話 〇四二八・八四・〇七九三 FAX 〇四二八・八四・〇七九四</p>	<p>一般財団法人 経済調査会 理事長 森北 佳昭 東京都港区新橋六・一七・一五 電話 〇三・五七七・八二二二 FAX 〇三・五七七・八二三七</p>	<p>有限会社 麻生マーク 代表取締役 前田 利昭 福生市熊川五二三 電話 〇四二・五五二・九五四一 FAX 〇四二・五五三・一七八五</p>
	<p>南関東日野自動車株式会社 瑞穂支店 瑞穂町大字殿ヶ谷四四六・一 電話 〇四二・五五七・六〇七一 FAX 〇四二・五五七・二二五一</p>	<p>住宅設備機器総合商社 サンコー機材株式会社 代表取締役 向山 英雄 西多摩支店 羽村市羽加美一・七・一 TEL 〇四・五五五・二二五 秋川支店 あきる野市瀬戸岡四二五・一八 TEL 〇四・五五五・五〇九 FAX 〇四・五五五・五〇九</p>	<p>山留・基礎工事株式会社 タクト 〒一六七・〇〇五 杉並区荻窪四・二六・一〇 電話 〇三・三三二・〇八四〇〇 FAX 〇三・三三二・〇八五一</p>	<p>マテラス青梅工業株式会社 青梅市今寺五・一三・九 電話 〇四二八・三二・七〇〇一 FAX 〇四二八・三二・六九四〇</p> <p>コンクリート二次製品、製造販売 *エコセメント100%使用</p>	<p>印刷全般・事務機取扱株式会社 アサヒ 代表取締役 小林 貴純 羽村市羽中三六・一五 電話 〇四二・五五五・四〇四五 FAX 〇四二・五五五・八四五七</p>

残暑お見舞い申し上げます

令和三年八月